

ミュージカル西尾茶浪漫伝説を熱演

西尾市小中学生音楽会

第50回西尾市小中学生音楽会が10月31日、文化会館で開催され、市内36小・中学校の児童・生徒711人がグランドミュージカル「西尾茶浪漫伝説」を熱演しました。西尾茶の歴史を題材にしたこのミュージカルは「栄西禅師とお茶の種子」「聖一国師 苦難のお茶づくり」「日本一の西尾茶 万歳!」の全3幕の構成。中学校の吹奏楽部やオーケストラ部の生演奏に合わせて、出演者は見事な歌声を披露し、観客を物語の世界へと引き込んでいました。



産業・文化を楽しむ2日間

きらまつり



工・商・農・漁業の祭典きらまつりが11月7日・8日、コミュニティ公園で行われました。地元の農作物や特産物が並ぶ青空広場・くいもん横丁は大盛況。親善市町村の物産展では、初日で商品が売り切れてしまうブースもありました。8日のメインイベントお笑い芸人U字工事のステージでは、出身地の栃木県を話題としたネタで、会場の笑いを誘っていました。特に来場者のお子さんと一緒にいったコントは爆笑の渦で、来場者の笑顔が絶えませんでした。

南海トラフ巨大地震に立ち向かう!

17万人市民まるごと防災訓練

17万人市民まるごと防災訓練の総合訓練が11月5日、福地中学校で行われました。国・県・市の組織、地域の企業やボランティア団体、市民が参加し、救出・救助訓練や給水訓練など各訓練を実施しました。福地中学校の生徒も浄化装置を使った飲料水確保訓練やバケツリレーによる初期消火訓練などに取り組みました。



2年生259人がさまざまな職業を体験

平坂中学校職場体験学習



平坂中学校の職場体験学習が10月20日～22日に、市内外116か所の店や事業所などで行われました。自動車販売店では、自動車の整備をしている姿が見られました。

生徒たちは「タイヤを付けたり外したりするのに、とても力があることが分かった」「大人になったときに役立ちそう」と語ってくれました。

長年にわたる多大な功績

秋の叙勲・褒章

秋の叙勲と褒章の受章者が、11月3日に内閣府から発令されました。市内では、地方自治功勞の川上萬一郎氏（野々宮町）が旭日小綬章、児童福祉功勞の杉浦みはる氏（平原町）が瑞宝単光章、更生保護功績の有馬清美氏（一色町）が藍綬褒章を受章されました。



国内最高峰のプレーに大歓声

V・プレミアリーグ女子西尾大会

国内最高峰の女子バレーボールリーグであるV・プレミアリーグ女子の西尾大会が10月24日・25日に、総合体育館で開催されました。西尾市を拠点とするデンソーエアーリービーズのほか、上尾メディックス、東レアローズ、トヨタ車体クインシーズを迎え、2日間で計4試合が行われました。オリンピック出場を目指す全日本チームに所属する選手が多数出場したこともあり、両日とも会場には多くの観客が詰め掛けました。観客は目の前で繰り広げられる迫力あるプレーに、歓声と拍手を送っていました。



総合防災の万全を期する

西尾市消防団観閲式

西尾市消防団観閲式が10月25日、坂田球場で挙行了れました。一色・吉良・幡豆の消防団が一堂に会し、統率の取れた部隊訓練や消火活動の基礎となる消防操法などが披露されました。放水訓練では、指揮者の号令により8台の消防車が出動し、ホースを延長。「放水始め」の号令とともに、5色の色水が快晴の秋空に放水されると、会場から拍手と歓声が沸き起こりました。式の終わりには火の用心を三唱して、地域の無火災無災害を祈願しました。



1本のたすきに思いを込めて仲間につなぐ

西尾市中学校駅伝大会



第61回西尾市中学校駅伝大会が10月17日、吉良サンライズパーク周辺で開催され、男子の部で吉良中学校が、女子の部で一色中学校がそれぞれ優勝し、西三河大会への切符を手に入れました。男子の部は1区間約3km、女子の部は1区・5区が約3km、2区～4区が約2kmのコースで、どの選手も自校のたすきを仲間につなぐと懸命に走り、沿道の生徒や保護者からは大きな声援が送られていました。

全国でも珍しい“本のまつり”

第10回にしお本まつり



第10回にしお本まつりが10月24日、25日の両日、西尾市立図書館と岩瀬文庫を中心に行われました。“本のまち西尾”を広くアピールするため、ボランティア団体が手作りの催しを通して、本への親しみと関心を盛り上げようとさまざまなイベントを開催。特に、本のリサイクル市や古本市は盛況で、大勢の人が気に入った本を手にとったり、掘り出しものを探したりしていました。また、親子で楽しめる工作教室や紙芝居、岩瀬文庫の貴重な蔵書の閲覧などもあり、大人から子どもまでまつりを楽しんでいました。